

令和5年中の交通事故発生状況

1 交通事故発生状況

○豊橋署管内

区分	令和5年				令和4年		前年対比			
	件数	県内順位	人数	県内順位	件数	人数	件数	人数	件数	人数
合計	1,070	4位	1,268	3位	1,224件	1,433人	-154件	-165人	-12.6%	-11.5%
死亡	6	6位	6	6位	3件	4人	3件	2人	100.0%	50.0%
重傷	36	3位	37	3位	36件	41人	0件	-4人	0.0%	-9.8%
軽傷	1,028	4位	1,225	4位	1,185件	1,388人	-157件	-163人	-13.2%	-11.7%
物損事故件数	10,943件			3位	10,193件		750件		7.4%	

※県内順位は愛知県内のワースト順位

◎交通死亡事故は6件6人で、前年比+3件、+2人と増加した。

◎重傷事故は36件37人で、前年比±0件、-4人であった。

◎軽傷事故は1,028件1,225人で、前年比-157件、-163人と減少した。

◎物損事故は10,943件で、前年比+750件と増加した。

○愛知県下

区分	令和5年	令和4年	前年対比	
人身事故(件数)	24,547件	23,825件	722件	3.0%
(人数)	死亡者数	145人	137人	8人 5.8%
	負傷者数	28,990人	28,072人	918人 3.3%
	(内重傷者数)	741人	668人	73人 10.9%
	(内軽傷者数)	28,249人	27,404人	845人 3.1%

2 人身事故の特徴

①校区别では、福岡54件、吉田方53件と多発している。

②交番・駐在所別では南部108件、向山73件と多発している。

③時間帯別では、昼時間帯の午前9時～午後6時が593件と多発しており、全体の55.4%を占めている。

④事故類型別では、車両相互の追突が370件と多発し、全体の34.6%を占めている。

次いで出合頭が343件と多発し、全体の32.1%を占めている。

⑤違反別では、車両等の安全運転義務違反(安全不確認等)が839件で、全体の78.4%を占めている。

⑥路線別では、国道23号79件、国道1号77件と多発している。

⑦年齢別死傷者では、一般(25歳～64歳)が783人で、全体の61.8%を占めている。

⑧当事者別では、自動車の死傷者数が841人で、全体の66.3%を占めている。